

速報

オオヤマザクラの樹齢は 500 年位の物もあるそうだ、大山では・・・・・・小さいものばかり、ようやく見つけたのがこのものたちです。それでもこんな立派な花を付けています。

2008 年 5 月 2 日
ブナを育成する会
事務局：吉岡淳一
Tel/Fax 0859-28-8590
携帯：090-5260-6671

E-mail: bunanoko@sanmedeia.or.jp

オオヤマザクラの報告（大山での巨木）

調査：2008 年 5 月 1 日まで

4 月 22 日から連日調査をしてきた。関金から香取まで、大山・赤松線、丸山の沿線沿い両側 200m の範囲、



川床から香取よりの林、
胴回り 2790mm×15m 高さ
色：A



山楽荘の隣地
胴回り：2250mm×15m 色：B



ほ
ぼ
同
等



この松の胴回りは：2760mm



下山キャンプ場内
胴回り
2070m×15m 色：B

大山にはオオヤマザクラが数本しかないということから調査活動や、増殖に努めようとしたが、想像に反して驚くほどあるのが分かった。今まで認識されてなかったことが明らかになった。

足元の大山寺部落にも、下山キャンプ場にも、豪円山キャンプ場にも、枡水原の保養所地内にも立派な木が沢山ある。誰もこれに注目しなかった。

こんなことから滑稽なのは、南光河原や部落の道路に、豪円山の一部に、また枡水原スキー場の下にとんでもない桜を植えて客を呼ぼうとしている事である。

反省と同時にオオヤマザクラの環境が悪く、急いで手を貸してやる必要がある。 4 月 27 日第 1 回実施 8 名参加